



社協だより

篠栗町・久山町広域 ファミリー・サポート・センター

「残業の時に保育園にお迎えに行ってもらえたら」「冠婚葬祭の時に子どもを預かってもらいたい」「近くに頼れる身内がないから、もしものときはどうしよう」など、子育て中の方々の悩みや不安はさまざまです。そんなときに、地域の方々のサポートがあるとホッとしたり、心に余裕がきたり、お互いにあたたかい気持ちになります。

ファミリー・サポート・センター(通称ファミサポ)では、育児の援助を依頼したい人と育児の援助を提供する人をつなぎます。会員制ですのでまずは気軽にまかせて会員の講習を受けてみませんか。講習内容は、子育てに関することが中心です。普段の生活の糧にもなります。講習を受けてから活動の有無を考えても構いません。講習会の日程や内容、託児などについては広報ささぐり今月号14ページでご確認ください。

ファミサポ利用料金

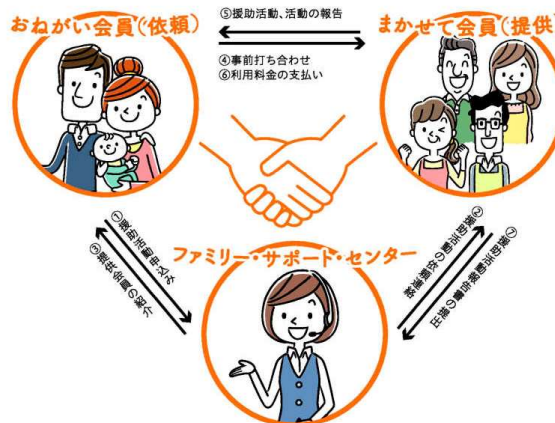
- 月曜～土曜(7時～19時)…1時間600円
- 上記以外の時間(※日・祝含む)…1時間800円
- 自家用車での送迎がある場合…1日100円(別途加算)

対象

原則生後6カ月～
小学6年生まで

注意

- 病気のお子さんのお預かりはできません
- 宿泊は行いません
- 原則として、子どもを預かるのは、まかせて会員の自宅で行います
- ファミサポは、万一の事故に備え一括して保険に加入しています



ファミサポの活動は、おねがい会員とまかせて会員の自由意志に基づく有償ボランティア活動です。会員の活動がスムーズにつながるように、ファミサポアドバイザーがサポートします。毎月約15～20件の活動が行われています。

ボランティア
センターだより

福祉教育(総合学習支援)

今年も篠栗北中学校と勢門小学校で福祉学習(総合学習)支援を行いました。

篠栗北中学校では、「長く住み続けたい篠栗町～地域で支え合うやさしい気持ちを学ぶ」、勢門小学校では「自分たちができることを考えよう」をテーマに、篠栗町手話の会の講話を受け、挨拶や自分の名前の手話を学習しました。生徒たちはとても熱心に話を聞き、授業の最後には、生徒たちから講師へ手話で『ありがとうございます』などを伝えることができるようになりました。



篠栗北中学校



勢門小学校



赤い羽根共同募金運動が始まりました

運動期間 10月1日～令和6年3月31日

赤い羽根共同募金は、篠栗町をより良くするために使われる、大切な財源となる募金です。皆さんからいただいた募金は、約75%が町内の福祉活動のために使われ、残りは広域の福祉活動や災害時には全国の被災地のためにも使われます。町内でのたすけあい、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる地域社会づくりを目指し、募金を通じてたくさんの方に参加していただく運動です。今月の広報と一緒に配布している赤い羽根共同募金チラシに、町内での詳しい使い道を掲載しています。

今年も、赤い羽根共同募金運動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

地域サロン活動中

「シニア(高齢者)サロン」「おひさま活動」、障がいがある方の「すまいるサロン」、未就学児を子育て中の方の「子育てサロン」、地域のみなさんご協力のもと、元気に活動中です。

萩尾区ほこたて会



津波黒区びーちくひり会



福祉協力員や地域ボランティアが主体となり、ひとり暮らし高齢者などの介護予防・孤立防止・地域福祉向上に役立っています

すまいるサロン



わだ子育てサロンスマイル



障がいのある方の余暇活動、音楽を地域のみなさんの協力のもと、未就学児親子が気軽に集い交流し、育児負担を軽減しています

ご寄付ありがとうございます

社会福祉協議会へ次の皆さまからご寄付がありました。厚くお礼申し上げます。
いただいたご寄付は、社会福祉事業に有意義に活用させていただきます。

一般寄付として

■加藤 孔貴さま

香典返しとして

■阿部 知次さま 上町区

遺族 阿部 治郎さま

■呑山 ツル子さま 萩尾区

遺族 呑山 孝生さま

■田中 巧さま 明治区

遺族 田中 澄子さま

(8月受付分)

社会福祉法人

篠栗町社会福祉協議会

オアシス篠栗内2階



■問い合わせ/TEL 947-7581